

地球温暖化防止活動推進員等に対する研修事業実施状況

①都道府県センターによる研修事業

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ参加人数	研修の内容
北海道地球温暖化防止活動推進センター	(財)北海道環境財団	推進員28名含む40名程度	約70人	推進員に期待される役割についての意見交換等をとおして、それぞれの使命の再確認をし、自発的な活動を促進する。他者にメッセージを伝える手法等、推進員活動に必要なスキルを学習する。推進員間及び推進員と支庁スタッフの間に顔の見える関係を作り、情報交流を促進する。
宮城県地球温暖化防止活動推進センター	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク	推進員委嘱予定者50名程度	約200人	地球温暖化防止問題に関する基礎的な知識の習得のための講義、具体的な削減対策を助言できるようになるための実地研修、新エネ・省エネについての最新情報が収集・体験できる施設等の見学会を実施する。
栃木県地球温暖化防止活動推進センター	(財)栃木県環境技術協会	推進員46名および委嘱予定者50名程度	約200人	地球温暖化の現状、温暖化対策の必要性、国内制度・国際交渉の経緯、都道府県センターの活動と推進員の職務、住まいの省エネルギー化、ライフスタイルの見直し、自然エネルギー利用の現状と将来、電気機器の省エネ対策、自動車産業における省エネ・低公害車の開発の現状と将来等について講義を行う。推進員の活動事例の紹介、温暖化診断の仕組みと模擬診断の実施等の実践的な研修も行う。
千葉県地球温暖化防止活動推進センター	(財)千葉県環境財団	推進員261名	約600人	地球温暖化の現状、温暖化対策の基礎知識についての講義を実施する。また、推進員として効果的な啓発活動を行う為、また、コミュニケーション能力の訓練として、県民に対し温暖化に関する街頭アンケートを実施する。アンケートの結果を踏まえ、地域特性を考慮した具体的な普及啓発の計画を作成するため、地域ごとに推進員が集まりワークショップ形式で検討・立案を行う。
神奈川県地球温暖化防止活動推進センター	NPO法人 かながわアジェンダ推進センター	推進員239名	約300人	地球温暖化防止問題に関する基礎的な知識を習得するための講義、具体的な削減対策を助言できるようになるための実践活動に必要な計測機器等の活用方法の習得を目的とした研修会を実施する。

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
長野県地球温暖化防止活動推進センター	(社)長野県環境保全協会	推進員66名	約100人	地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について一層の理解を深め、地域における団体や家庭の地球温暖化防止活動の活発化を図ることを目的に研修会を開催する。ワークショップ形式での課題研究も取り入れ、地域での効果的な温暖化対策について推進員相互の意見交換も行う。
滋賀県地球温暖化防止活動推進センター	(財)淡海環境財団	推進員88名	約80人	啓発用教材を使用した研修の仕方を習得するなど、推進員が実際に地域での普及啓発活動をする上で役に立つ実践的な研修を目的とする。電子テキストや実験器具、実験キットなど様々な研修資材を使用した研修の仕方について学ぶワークショップ形式での研修会を実施する。
京都府地球温暖化防止活動推進センター	NPO法人 京都地球温暖化防止府民会議	推進員84名	約250人	「ノウレッジ(知識)」、「スキル(技術)」、「アティテュード(態度)」の基本的な事項について学ぶため、温暖化の現状と対策の基礎知識を学ぶ、地域活動の実践例を知る、情報の伝え方(話の仕方)・ワークショップの組み立て方・実践活動の取り組み方・活動の仲間の作り方などを身につける、推進員同士の交流を深めることを目的とした研修を行う。

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
大阪府地球温暖化 防止活動推進センター	(財)大阪府 みどり公社	推進員112名	約180人	「定電圧制御システムの効果と普及方策」を中心テーマとして研修事業を実施する。 (定電圧制御システムとは、一般家庭に電圧調整器を設置し電圧を制御することにより、CO2排出量を削減しようというシステムである。また、削減効果についても直接モニターでき、民生用として大量普及が期待できるシステムであるが、民生部門での検証例は未だない状態である。) 定電圧制御システムの実証試験を通じて推進員がその効果について検証するとともに、その普及方策やCO2削減対策について検討する研修事業を行う。
兵庫県地球温暖化 防止活動推進センター	(財)ひょうご 環境創造協会	推進員133名	約200人	様々なトレーニングプログラムをとおして、地球温暖化問題や対策の基本的な考え方の取得、地域での実践的取組の把握、推進員としての資質の向上を図る。 また、総合討論会等により、推進員お互いが情報交換をし、推進員全体のスキルアップにつなげる。
島根県地球温暖化 防止活動推進センター	(財)島根ふ れあい 環境財団21	推進員60名	約100人	県内全域の推進員が参加しての全体研修は、先進地事例(京都・大阪)の視察をかねて京都市で研修会を開催する。 地域別研修会は県内7箇所で開催し、それぞれの地域特性に応じた温暖化対策についての講義、意見交換会を実施する。
岡山県地球温暖化 防止活動推進センター	(財)岡山県 環境保全事 業団	推進員43名 および委嘱予 定者40名程 度	約150人	地域における温暖化の現状や防止対策の重要性を伝え、具体的な取組を促す手法等について、推進員自らが企画・実践できるようにするために必要なスキルの研修を行う。 研修会の事前に配付するワットアワーメーターを利用して、受講者各自の住宅での電力使用実態を把握させ、その結果を発表させるとともに、家庭における温暖化診断と普及啓発の手法について検討する。

都道府県センター名	事業実施者	研修対象者	のべ 参加人数	研修の内容
広島県地球温暖化防止活動推進センター	(財)広島県環境保健協会	推進員委嘱予定者40名程度	約150人	地球温暖化の現状、温暖化対策の必要性、推進員の役割、地域や学校などにおける温暖化対策の実例等の講義を行う。省エネ家電製品などの最新情報を提供するとともに、ワットアワーメーター、蛍光灯比較実験器、待機電流計を実際に使用して省エネ効果を測定する実践的な研修を行う。研修の成果を生かし、各自地域での実践活動を行い、その結果についてワークショップ形式で報告、意見交換を行う。
山口県地球温暖化防止活動推進センター	(財)山口県予防保健協会	推進員172名	約200人	地球温暖化に関する基礎的な内容及び推進員の活動に関する研修会と、地域での取り組み事例発表会を開催する。ワットアワーメーターを使用した温暖化対策診断を含む地球温暖化に関する専門的かつ実践的な内容の研修及び温暖化対策関連施設の見学を実施する。
大分県地球温暖化防止活動推進センター	NPO法人 緑の工房 ななぐらす	推進員81名	約80人	推進員の役割を認識してもらうとともに、その活動に必要な様々な手法を身につけるための研修会を行う。家電製品の効率的な使用による家庭での二酸化炭素排出量削減について、専門家を講師に招いての講義を実施する。